

静岡市清水区感染症発生動向

2026年 15週 集計期間 4/6-12

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			2			1								3
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症				1		2		1	1					1
感染性胃腸炎				1	1	1		1				3		7
水痘														
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹				2										2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu				1			1							2
内科Flu														
				インフルエンザ総数 2			増減 -9	前週比	18.2 %	定点当たり	.3			
Covid19			1				1	1		1				4
						増減 +1	前週比	133 %	定点当たり	1				
			定点総数 24	増減 -25	前週比	49 %	定点当たり	3.4						

ARI 213=+2

病院:開業医 1:23 増減 -4--21

総数24、定点当たり3.4と、春休みあけらしい、落ち着いた状況です。
 首位は、感染性胃腸炎、前週比31%、定点当たり1.7とごく少数です。
 2位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり1.5と流行中です。
 3位は、Covid-19、前週比133%、定点当たり1と少数ながら増加です。
 以下は、全て定点当たり1未満ですが、RSが3名と目立ちます。
 残りは、突発性発疹、インフルエンザ2名づつのみです。

報告対象外疾患ですが、hMPV9名報告で、隠れ首位です。

春休みの閑散期に入り、インフルエンザ、胃腸炎は、ほぼ終息。
 Covid-19は、少数ながら増加です。
 溶連菌が流行中で、RSが散発です。
 そして、隠れ首位は、hMPVです。